



平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 17 年 1 月 31 日

上場会社名 **第一稀元素化学工業株式会社** 上場取引所 東京証券取引所 第二部
 コード番号 4082 本社所在都道府県 大阪府
 (URL <http://www.dkkk.co.jp/>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 杉井 洋
 問合わせ先責任者 役職名 財務部部長 氏名 藤田 三郎 TEL (06) 6682 - 1261

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
 影響額が軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。
 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無： 無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 3 月 21 日～平成 16 年 12 月 20 日）

(1) 経営成績（非連結）の進捗状況

（単位：百万円未満切捨て）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期） 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	7,809	824	790	369
平成 16 年 3 月期第 3 四半期				
（参考）平成 16 年 3 月期	10,196	918	787	667

	1 株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	170 68	
平成 16 年 3 月期第 3 四半期		
（参考）平成 16 年 3 月期	3,106 49	

- （注）1. 当第 3 四半期は、新株式発行及び株式分割により、前期と比べて発行済株式数が増加しております。
 2. 四半期業績の開示は、当第 3 四半期より実施しておりますので、前第 3 四半期の実績及び対前年同四半期比の増減率については、記載しておりません。

[経営成績（非連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直しといった動きに支えられ、穏やかな回復基調となったものの、原油の高騰・米国の数次にわたる利上げの影響など、今後は予断を許さない状況にあります。

このような環境下、当社は、主力の触媒関連製品が特に米国で伸び悩んだものの、鉄鋼用耐火物が引続き好調に推移したことから、売上高は 7,809 百万円となり、営業利益は 824 百万円、経常利益は 790 百万円、四半期純利益 369 百万円となりました。

用途別の状況は、次のとおりであります。

(触媒)

自動車の排ガス浄化触媒は、ガソリンエンジン用の三元触媒においては、需要が端境期にあります。特に第3四半期の米国において販売不振が顕著となりました。その結果、当用途全体の売上高は4,013百万円となりました。

なお、次期の展開として、北米向けで2種の開発製品を新たに市場投入しております。

(電子材料・酸素センサー)

電子部品業界動向では、薄型テレビ・デジタルカメラ、携帯電話などの最終製品は好調に推移していましたが、在庫の調整局面に入っていることから、やや低調に推移しました。その結果、当用途全体の売上高は1,280百万円となりました。

(ファインセラミックス)

北米地域での産業用セラミックス分野が好調に推移したことと、アジア地域でのパソコン部品や装飾部品が堅調に推移したことにより、当用途全体の売上高は574百万円となりました。

(耐火物・ブレーキ材)

中国の旺盛な需要を背景に、製鉄向け鑄造ノズル用の販売が、引き続き好調に推移したことと、ブレーキ材の販売も順調であったことから、当用途全体の売上高は1,209百万円となりました。

(その他)

ロウ付け処理材料のフラックスが堅調に推移したことに加えて、当上半期に低迷していた、塗料、抗菌材用途の大幅な伸びが影響し、当用途全体の売上高は、732百万円となりました。

(2) 財政状態(非連結)の変動状況

(単位:百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
平成17年3月期第3四半期	12,799	9,205	71.9	3,867
平成16年3月期第3四半期				91
(参考)平成16年3月期	11,799	8,076	68.4	37,648
				38

【非連結キャッシュ・フローの状況】

(単位:百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
平成17年3月期第3四半期	409	652	717	2,746
平成16年3月期第3四半期				
(参考)平成16年3月期	1,029	920	0	2,275

[財政状態(非連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は、前会計年度末に比べ1,000百万円増加いたしました。

これは、たな卸資産の増加に伴う買掛金等仕入債務の増加及び新株発行増資により812百万円を調達したことによるものであります。この結果、株主資本比率は71.9%となりました。

なお、当第3四半期中における各キャッシュ・フローの状況とそれら要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において営業活動の結果、得られた資金は409百万円となりました。

これは主に、たな卸資産の増加があったものの、税引前第3四半期純利益が651百万円計上されたことに加え、売上債権の減少及び仕入債務の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において投資活動の結果、使用した資金は652百万円となりました。

これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において財務活動の結果、得られた資金は717百万円となりました。

これは主に、借入金の返済があったものの株式の発行による調達があったことによります。

[参考]

平成17年3月期の業績予想(平成16年3月21日~平成17年3月20日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
通 期	百万円 10,769	百万円 1,176	百万円 620	円 銭 260 76

[業績予想に関する定性的情報等]

上記予想値は、平成16年12月3日発表の業績予想を変更しておりません。

(注)上記予想は、現時点で入手された情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上

添付資料

- ・(要約)第3四半期損益計算書、(要約)第3四半期貸借対照表、(要約)第3四半期キャッシュ・フロー計算書
- ・セグメント情報(生産、仕入及び販売の状況)

1. (要約) 第3四半期貸借対照表

(単位：千円未満切捨て)

科 目	当四半期 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期末	参 考 平成 16 年 3 月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流 動 資 産	8,227,153	7,125,036
現金及び預金	2,746,600	2,275,191
受 取 手 形	972,469	890,076
売 掛 金	1,692,945	1,931,081
た な 卸 資 産	2,507,650	1,669,089
繰 延 税 金 資 産	57,628	84,558
そ の 他	250,709	280,687
貸 倒 引 当 金	850	5,650
固 定 資 産	4,572,666	4,674,005
有 形 固 定 資 産	3,806,457	3,840,586
建 物	1,005,745	985,236
機 械 及 び 装 置	1,646,282	1,699,485
土 地	813,555	813,555
そ の 他	340,874	342,309
無 形 固 定 資 産	239,933	273,767
投資その他の資産	526,275	559,651
資 産 合 計	12,799,820	11,799,042
(負債の部)		
流 動 負 債	2,653,010	2,430,358
支 払 手 形	511,306	448,902
買 掛 金	554,851	371,816
短 期 借 入 金	500,000	250,000
一年以内返済予定の長期借入金	355,025	393,182
未 払 法 人 税 等	91,797	
賞 与 引 当 金	82,770	161,784
そ の 他	557,260	804,674
固 定 負 債	941,181	1,292,429
長 期 借 入 金	764,585	1,037,155
繰 延 税 金 負 債	144,581	114,726
退 職 給 付 引 当 金	32,014	60,748
役 員 退 職 慰 労 引 当 金		79,800
負 債 合 計	3,594,191	3,722,788
(資本の部)		
資 本 金	702,920	366,200
資 本 剰 余 金	1,075,729	600,289
資 本 準 備 金	1,075,729	600,289
利 益 剰 余 金	7,400,836	7,084,314
利 益 準 備 金	35,000	35,000
任 意 積 立 金	6,914,147	6,276,101
(1) 特別償却準備金	196,312	247,146
(2) 資産圧縮積立金	97,835	8,955
(3) 別途積立金	6,620,000	6,020,000
当 期 未 処 分 利 益	451,688	773,213
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	26,142	25,449
資 本 合 計	9,205,628	8,076,253
負 債 資 本 合 計	12,799,820	11,799,042

2 .(要約) 第3 四半期損益計算書

(単位：千円未満切捨て)

科 目	当四半期 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期	参 考 平成 16 年 3 月期
	金 額	金 額
売 上 高	7,809,781	10,196,541
売 上 原 価	5,702,478	7,520,018
売 上 総 利 益	2,107,303	2,676,523
販売費及び一般管理費	1,283,127	1,758,347
営 業 利 益	824,176	918,175
営 業 外 収 益	20,408	26,628
受取利息及び配当金	5,118	10,798
その他営業外収益	15,289	15,830
営 業 外 費 用	54,071	157,141
支 払 利 息	20,270	33,629
為 替 差 損	6,021	112,796
その他営業外費用	27,779	10,714
経 常 利 益	790,513	787,662
特 別 利 益	4,980	331,837
特 別 損 失	144,383	108,589
税引前四半期(当期)純利益	651,109	1,010,910
法人税・住民税及び事業税	225,000	285,000
法人税等調整額	56,311	58,188
四半期(当期)純利益	369,797	667,721

3.(要約)第3四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円未満切捨て)

	当四半期 平成17年3月期 第3四半期	参 考 平成16年3月期
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前第3四半期(当期)純利益	651,109	1,010,910
減価償却費	547,459	693,751
賞与引当金の減少額	79,014	43,216
退職給付引当金の減少額	28,733	39,533
役員退職慰労引当金の減少額	79,800	129,950
貸倒引当金の減少額	4,980	18,100
受取利息及び受取配当金	5,118	10,798
支払利息	20,270	33,629
為替差損	7,989	17,054
有形固定資産除却損	3,834	46,065
売上債権の減少額	144,999	119,562
たな卸資産の増減額	838,560	387,407
仕入債務の増減額	245,439	307,991
役員賞与の支払額	19,500	30,000
その他	96,164	138,486
小 計	661,560	1,867,279
利息及び配当金の受取額	4,803	11,235
利息の支払額	20,493	33,208
損害賠償金の支払額	189,909	
法人税等の支払額又は還付額	46,649	815,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	409,310	1,029,869
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	621,664	861,383
無形固定資産の取得による支出	56,279	121,933
投資有価証券の取得による支出	989	1,364
貸付けによる支出	2,600	1,700
貸付金の回収による収入	15,370	37,995
その他	13,665	27,532
投資活動によるキャッシュ・フロー	652,496	920,852
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増額	250,000	150,000
長期借入金の返済による支出	310,727	380,692
株式の発行による収入	812,160	264,000
配当金の支払額	33,775	32,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	717,657	348
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,062	1,633
現金及び現金同等物の増減額	471,408	110,998
現金及び現金同等物の期首残高	2,275,191	2,164,193
現金及び現金同等物の期末残高	2,746,600	2,275,191

4. 当第3四半期の生産、仕入及び販売の状況

(1) 生産実績

品目別生産実績

(単位：千円未満切捨て)

品目	当四半期 平成17年3月期 第3四半期	参考 平成16年3月期
ジルコニウム化合物	4,248,438	6,252,019
その他	658,077	426,316
合計	4,906,515	6,678,335

製法別生産実績

(単位：千円未満切捨て)

製法別	当四半期 平成17年3月期 第3四半期	参考 平成16年3月期
湿式工程品	3,977,976	5,656,151
乾式工程品	274,056	234,803
セシウム品	180,330	189,546
溶液品	474,153	597,833
合計	4,906,515	6,678,335

(2) 製品・原材料仕入実績

(単位：千円未満切捨て)

品目	当四半期 平成17年3月期 第3四半期	参考 平成16年3月期
原材料		
ジルコニウム化合物	1,623,937	1,261,877
稀土類化合物	705,242	701,005
工業薬品	381,885	354,655
その他	202,067	205,139
計	2,913,133	2,522,678
仕入製品		
ジルコニウム化合物	720,506	808,514
その他	348,758	299,433
計	1,069,265	1,107,949
合計	3,982,398	3,630,628

(3) 販売実績

品目別販売実績

(単位：千円未満切捨て)

品 目	当四半期 平成 17 年 3 月期 第3四半期	参 考 平成 16 年 3 月期
ジルコニウム化合物	6,684,333	8,877,486
その他	1,125,448	1,319,054
合 計	7,809,781	10,196,541

用途別販売実績

(単位：千円未満切捨て)

用 途 別	当四半期 平成 17 年 3 月期 第3四半期	参 考 平成 16 年 3 月期
触媒	4,013,269	5,535,071
電子材料・酸素センサー	1,280,165	1,797,285
耐火物・ブレーキ材	1,209,833	1,334,811
ファインセラミックス	574,495	599,374
その他	732,017	929,998
合 計	7,809,782	10,196,541

主要な輸出先及び輸出版売高並びに割合

(単位：千円未満切捨て)

輸 出 先	当四半期 平成 17 年 3 月期 第3四半期	参 考 平成 16 年 3 月期
北米	1,269,194	1,943,722
欧州	1,017,104	1,252,961
アジア	695,300	846,831
その他	164,907	176,339
合 計	3,146,507 (40.3%)	4,219,854 (41.4%)

注 . () 内は販売実績に対する輸出版売高の割合であります。